(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2016 年 10 月 6 日(06.10.2016)

WIPO | PCT

(10) 国際公開番号
WO 2016/157619 A1

(51) 国際特許分類:
G06F 17/24 (2006.01)

(21) 国際出願番号: PCT/JP2015/083397

(22) 国際出願日: 2015 年 11 月 27 日(27.11.2015)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(30) 優先権データ:
特願 2015-073717 2015 年 3 月 31 日(31.03.2015) JP

(71) 出願人: ＮＥＣソリューションイノベータ株式会社(NEC SOLUTION INNOVATORS, LTD.) [JP/JP]; 〒1368627 東京都江東区新木場一丁目１８番７号 Tokyo (JP).

(72) 発明者: 中尾　勇介(NAKAO Yusuke); 〒1368627 東京都江東区新木場一丁目１８番７号　ＮＥＣソリューションイノベータ株式会社内 Tokyo (JP).

(74) 代理人: 辻丸　光一郎, 外(TSUJIMARU Koichiro et al.); 〒6008813 京都府京都市下京区中堂寺南町１３４　京都リサーチパーク１号館３０１号室 Kyoto (JP).

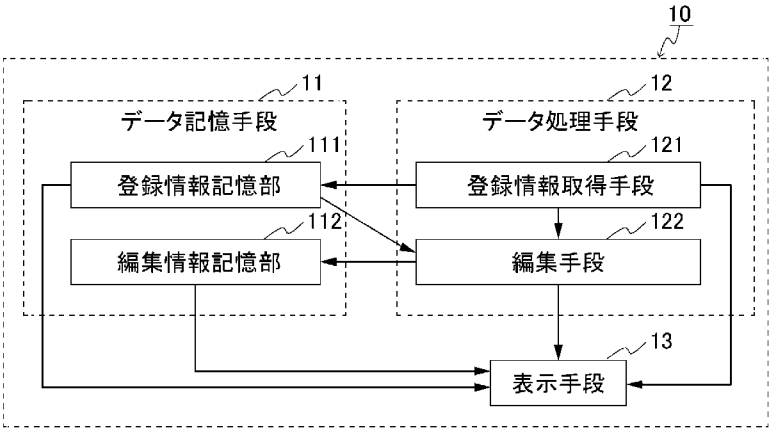
(81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:
— 国際調査報告（条約第 21 条(3)）

(54) **Title**: INFORMATION DISPLAY DEVICE, INFORMATION DISPLAY METHOD, AND INFORMATION DISPLAY SYSTEM

(54) 発明の名称 : 情報表示装置、情報表示方法、および情報表示システム



11 Data storage means
12 Data processing means
13 Display means
111 Registered information storage unit
112 Edited information storage unit
121 Registered information acquisition means
122 Editing means

(57) Abstract: Provided are an information display device, an information display method, and an information display system that can prevent registration of incorrect information when information that has been displayed on the basis of registered information from the past is being used. This information display device includes: a registered information acquisition means 121 that acquires one registered information group from among one or more registered information groups that comprise pieces of information that correspond to a plurality of items; a display means 13 that displays the acquired registered information group in the display areas for the items in a display image; and an editing means 122 that edits and finalizes the pieces of information in the acquired registered information group. The information display device is characterized in that, until the registered information in the display areas for the items has been edited or edited and finalized by the editing means 122, the display means 13 displays a warning display that indicates that the information is unedited information.

(57) 要約:

[続葉有]

WO 2016/157619 A1

過去の登録情報に基づき表示された情報を使用する場合に、誤情報の登録を防止できる情報表示装置、情報表示方法、および情報表示システムを提供する。　本発明の情報表示装置は、複数の項目に対応する各情報を１群の登録情報とし、１群以上の登録情報から１群の登録情報を取得する登録情報取得手段１２１、 前記取得した１群の登録情報を、表示画像の各項目の表示領域に表示する表示手段１３、および 前記取得した１群の登録情報における各情報を編集し、確定する編集手段１２２を含み、 表示手段１３が、前記各項目の表示領域における前記登録情報について、編集手段１２２による編集または編集の確定まで、未編集情報であることを示す警告表示を行うことを特徴とする。

明　細　書

発明の名称 ：

情報表示装置、情報表示方法、および情報表示システム

技術分野

[0001] 本発明は、情報表示装置、情報表示方法、および情報表示システムに関する。

背景技術

[0002] 新たな情報を登録する際に、過去の登録情報をテンプレートとし、前記過去の登録情報における複数の項目に対応する各情報を、新たに登録する登録情報における対応する項目の情報として表示することにより、作業者の編集が必要な項目数を低減し、情報の登録作業の省力化を図る方法が知られている（特許文献１）。

先行技術文献

特許文献

[0003] 特許文献1：特開２０１１－１９２２６２号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0004] しかしながら、前記過去の登録情報をテンプレートとして使用する場合、前記作業者が、前記過去の登録情報に基づき表示された各項目の情報の内容を確認せず登録してしまうことがある。このため、誤情報が登録されるおそれがあった。

[0005] そこで、本発明は、前記過去の登録情報に基づき表示された情報を使用する場合に、前記誤情報の登録を防止できる情報表示装置、情報表示方法、および情報表示システムを提供する。

課題を解決するための手段

[0006] 本発明の情報表示装置は、複数の項目に対応する各情報を１群の登録情報

とし、１群以上の登録情報から１群の登録情報を取得する登録情報取得手段、

前記取得した１群の登録情報を、表示画像の各項目の表示領域に表示する表示手段、および

前記取得した１群の登録情報における各情報を編集し、確定する編集手段を含み、

前記表示手段が、前記各項目の表示領域における前記登録情報について、前記編集手段による編集または編集の確定まで、未編集情報であることを示す警告表示を行うことを特徴とする。

[0007] 本発明の情報表示方法は、複数の項目に対応する各情報を１群の登録情報とし、１群以上の登録情報から１群の登録情報を取得する登録情報取得工程、

前記取得した１群の登録情報を、表示画像の各項目の表示領域に表示する表示工程、および

前記取得した１群の登録情報における各情報を編集し、確定する編集工程を含み、

前記表示工程が、前記各項目の表示領域における前記登録情報について、前記編集工程における編集または編集の確定まで、未編集情報であることを示す警告表示を行うことを特徴とする。

[0008] 本発明のプログラムは、前記本発明の情報表示方法をコンピュータ上で実行可能なことを特徴とする。

[0009] 本発明のコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、前記本発明のプログラムを記録していることを特徴とする。

[0010] 本発明の情報表示システムは、端末とサーバとを含み、

前記端末と前記サーバとは、システム外の通信回線網を介して、接続可能であり、

前記端末は、登録情報取得手段、表示手段、および編集手段を含み、

前記登録情報取得手段は、複数の項目に対応する各情報を１群の登録情報と

し、１群以上の登録情報から１群の登録情報を取得し、

前記表示手段は、前記取得した１群の登録情報を、表示画像の各項目の表示領域に表示し、

前記編集手段は、前記取得した１群の登録情報における各情報を編集し、確定し、

前記表示手段は、前記各項目の表示領域における前記登録情報について、前記編集手段による編集または編集の確定まで、未編集情報であることを示す警告表示を行い、

前記サーバは、データ記憶手段を含み、

前記データ記憶手段は、前記１群以上の登録情報を記憶していることを特徴とする。

発明の効果

[0011] 本発明は、前記編集または編集の確定まで、未編集情報であることを示す警告表示を行う。このため、本発明によれば、例えば、前記未編集の情報を容易に確認できる。したがって、本発明によれば、誤情報の登録を抑制できる。

図面の簡単な説明

[0012] [図1]図１は、本発明の情報表示装置の一例（実施形態１）を示すブロック図である。

[図2]図２は、本発明の情報表示方法およびプログラムの一例（実施形態１）を示すフローチャートである。

[図3]図３は、本発明の情報表示装置の一例（実施形態２）を示すブロック図である。

[図4]図４は、本発明の情報表示方法およびプログラムの一例（実施形態２）を示すフローチャートである。

[図5A]図５Ａは、本発明の情報表示方法およびプログラムの一例（実施形態２）を示すフローチャートである。

[図5B]図５Ｂは、本発明の情報表示方法およびプログラムの一例（実施形態

２）を示すフローチャートである。

[図6]図６は、本発明の情報表示装置の表示例（実施形態２）を示す図である。

[図7]図７は、本発明の情報表示システムの一例（実施形態４）を示すブロック図である。

発明を実施するための形態

[0013] つぎに、本発明の実施形態について説明する。なお、本発明は、下記の実施形態によって何ら限定および制限されない。なお、以下の図１から図７において、同一部分には、同一符号を付している。また、各実施形態の説明は、特に言及がない限り、互いの説明を援用できる。さらに、各実施形態の構成は、特に言及がない限り、組合せ可能である。

[0014] ［実施形態１］

実施形態１は、本発明の情報表示装置および情報表示方法に関する。

[0015] 本実施形態の情報表示装置および情報表示方法によれば、例えば、未編集の情報を容易に確認でき、誤情報の登録を抑制できる。

[0016] 図１に、本実施形態における情報表示装置のブロック図を示す。図１に示すように、本実施形態の情報表示装置１０は、登録情報記憶部１１１および編集情報記憶部１１２、登録情報取得手段１２１および編集手段１２２、ならびに表示手段１３を含む。登録情報記憶部１１１および編集情報記憶部１１２は、例えば、図１に示すように、ハードウェアであるデータ記憶手段１１に組み込まれてもよい。また、登録情報取得手段１２１および編集手段１２２は、例えば、図１に示すように、ハードウェアであるデータ処理手段（データ処理装置）１２に組み込まれてもよく、ソフトウェアまたは前記ソフトウェアが組み込まれたハードウェアでもよい。データ処理手段１２は、ＣＰＵ等を備えてもよい。なお、登録情報記憶部１１１および編集情報記憶部１１２は、任意の構成であり、あってもよいし、なくてもよいし、いずれか１つを含んでもよいし、複数を含んでもよい。

[0017] 登録情報記憶部１１１は、登録情報取得手段１２１、編集手段１２２およ

び表示手段１３と、編集情報記憶部１１２は、編集手段１２２および表示手段１３と、それぞれ電気的に接続されてよい。情報表示装置１０は、例えば、取得された１群の登録情報等をデータ記憶手段１１に記憶させ、記憶させた１群の登録情報、および前記１群の登録情報の編集または編集の確定に対応した警告表示を表示手段１３に表示する。

[0018] 登録情報取得手段１２１は、複数の項目に対応する各情報を１群の登録情報とし、１群以上の登録情報から１群の登録情報を取得する。登録情報取得手段１２１は、例えば、データ記憶手段から前記１群の登録情報を取得する。前記データ記憶手段は、装置内蔵型であってもよいし、外部記憶装置のような外付け型であってもよい。前記データ記憶手段は、例えば、ランダムアクセスメモリ（ＲＡＭ）、読み出し専用メモリ（ＲＯＭ）、フラッシュメモリー、ハードディスク（ＨＤ）、光ディスク、フロッピー（登録商標）ディスク（ＦＤ）等があげられる。また、登録情報取得手段１２１は、例えば、後述する表示手段１３に表示する表示画像を取得してもよい。この場合、登録情報取得手段１２１は、例えば、前記登録情報と前記表示画像とを登録情報記憶部１１１に記憶させ、記憶させた前記登録情報と前記表示画像とを表示手段１３に表示してもよい。

[0019] 前記１群の登録情報は、例えば、過去に登録された１群の登録情報、任意の１群のテンプレート情報等があげられる。前記１群のテンプレート情報については、後述する。

[0020] 前記項目の数は、複数であればよく、その上限は、特に制限されない。前記項目数は、例えば、２～２００個、３～１５０個、５～１００個である。

[0021] 前記項目に対応する各情報は、特に制限されず、例えば、情報表示装置１０を使用する分野により適宜決定できる。前記使用分野は、特に制限されず、複数の項目を扱う分野があげられ、例えば、業務管理分野、小売分野、教育分野、医療分野、行政分野等があげられる。前記使用分野が業務管理分野の場合、前記各情報は、例えば、業績管理に関する情報があげられ、具体的には、受注先、契約内容、契約形態、プロジェクト名等の契約情報、予算額

、執行額、販売原価等の会計情報、契約日、執行日等の日付情報、人員数、人員名等の人員情報、進捗見込、進捗実績等の進捗情報等の情報があげられる。前記使用分野が小売分野の場合、前記各情報は、例えば、商品管理に関する情報があげられ、具体的には、仕入額、販売額、仕入数、販売数、在庫数、仕入元、販売先等の仕入販売情報、仕入日、販売日等の日付情報、商品管理者、販売員等の人員情報等の情報があげられる。前記使用分野が教育分野の場合、前記各情報は、例えば、教員および生徒に関する情報があげられ、具体的には、教員の氏名、生徒の氏名、生徒の保護者の氏名等の氏名情報、教員の住所、生徒の住所、生徒の保護者の住所等の住所情報、教科の評点および評価コメント等の評価情報等の情報があげられる。前記使用分野が医療分野の場合、前記各情報は、例えば、患者に関する情報があげられ、具体的には、担当医師名、患者名等の氏名情報、医療費、薬剤費、検査費等の会計情報、受診日、再診日、検査日等の日付情報、既往歴、調剤履歴等の履歴情報等の情報があげられる。前記使用分野が行政分野の場合、前記各情報は、例えば、住民に関する情報があげられ、具体的には、家族構成、氏名、住所等の世帯情報等の情報があげられる。

[0022] 編集手段１２２は、前記取得した１群の登録情報における各情報を編集し、確定する。編集手段１２２は、例えば、入力手段等により入力された情報に基づき、前記各情報を編集し、確定する。前記入力手段は、例えば、タッチパネル等のモニター、操作キー等の携帯端末に備わる通常の入力手段、キーボード、マウス等のコンピュータに備わる通常の入力手段、入力ファイルおよび他のコンピュータ等を用いることができる。

[0023] 表示手段１３は、前記取得した１群の登録情報を、表示画像の各項目の表示領域に表示する。表示手段１３は、特に制限されず、例えば、映像により出力するモニター（例えば、液晶ディスプレイ（ＬＣＤ）、ブラウン管（ＣＲＴ）ディスプレイ等の各種画像表示装置等）等があげられる。表示手段１３は、例えば、タッチパネルであってもよい。この場合、表示手段１３は、例えば、前記入力手段を兼ねてもよい。前記表示領域は、例えば、前記登録

情報等を表示する領域である。前記表示画像は、例えば、表示手段１３に表示される画像である。表示手段１３は、例えば、前記表示画像の各項目のうち、選択された項目の表示領域について、表示されている情報を非表示とし、編集手段１２２により編集された情報を前記表示領域に表示してもよい。前記項目の選択は、例えば、前記表示画像に表示されたカーソルにより実施できる。具体例として、前記表示画像において、前記カーソルの位置と対応する位置に表示された項目を前記選択された項目としてもよいし、前記カーソルにより決定された項目を前記選択された項目としてもよい。

[0024] また、表示手段１３は、前記各項目の表示領域における前記登録情報について、編集手段１２２による編集または編集の確定まで、未編集情報であることを示す警告表示を行う。本実施形態の情報表示装置１０は、このように未編集情報であることを示す警告表示を行うことにより、前記未編集の情報を容易に確認できるため、例えば、前記作業者の確認を促すことができ、誤情報の登録を抑制できる。前記未編集情報は、例えば、編集手段１２２による編集が行われていない情報、すなわち、前記１群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を意味する。前記警告表示は、特に制限されず、例えば、色による表示、文字による表示、記号（マーク）による表示等があげられ、前記未編集の情報をより容易に確認できることから、好ましくは、色による表示である。前記警告表示が色による表示の場合、前記色は、例えば、赤、黄、橙等の警告色があげられる。前記警告表示が色による表示の場合、前記各項目の表示領域の色は、同じでもよいし、異なってもよい。後者の場合、色の組合せは、特に制限されず、例えば、赤と橙との組合せ、橙と黄との組合せ等があげられる。前記文字は、例えば、未変更であることを表す文字等があげられる。前記マークは、例えば、エクスクラメーションマーク、チェックマーク等があげられる。前記警告表示は、例えば、１種類の表示を行ってもよいし、２種類以上の表示を組合せて行ってもよい。後者は、例えば、前記色による表示、前記文字による表示、および前記マークによる表示の組合せ等があげられる。前記警告表示を表示する位置は、特に制限されず

、例えば、前記各項目の表示領域、前記各項目の表示領域以外の領域があげられる。前記表示領域以外の領域は、例えば、前記各項目の表示領域の上、下、左、右等があげられる。前記未編集の情報をさらに容易に確認できることから、前記未編集情報を表示する表示領域の色を警告色とすることにより、前記警告表示を行うことがさらに好ましい。

[0025] つぎに、図２に、本実施形態における情報表示方法のフローチャートを示す。本実施形態の情報表示方法は、例えば、図１の情報表示装置を用いて、つぎのように実施する。図２に示すように、本実施形態の情報表示方法は、Ａ１ステップ（登録情報取得）、Ａ２ステップ（登録情報表示）、Ａ３ステップ（登録情報編集）、およびＡ４ステップ（警告表示）を含む。

[0026] （Ａ１）登録情報取得

Ａ１ステップでは、複数の項目に対応する各情報を１群の登録情報とし、１群以上の登録情報から１群の登録情報を取得する。前記データ記憶手段から前記１群の登録情報を取得する場合、データ記憶手段（図示せず）に記憶された前記１群の登録情報を読み出し、取得する。そして、取得した前記１群の登録情報を、登録情報記憶部１１１に記憶させる。

[0027] （Ａ２）登録情報表示

Ａ２ステップでは、前記取得した１群の登録情報を、表示画像の各項目の表示領域に表示する。前記１群の登録情報が過去の１群の登録情報である場合、前記過去の１群の登録情報における複数の項目に対応する各情報を、前記表示画像の対応する各項目の表示領域に表示する。また、前記１群の登録情報が任意の１群のテンプレート情報である場合、前記任意の１群のテンプレート情報における複数の項目に対応する各情報を、前記表示画像の対応する各項目の表示領域に表示する。また、Ａ２ステップでは、前記表示画像の各項目のうち、選択された項目の表示領域について、表示されている情報を非表示とし、前記編集工程（Ａ３ステップ）において編集された情報を前記表示領域に表示してもよい。

[0028] （Ａ３）登録情報編集

Ａ３ステップでは、前記取得した１群の登録情報における各情報を編集し、確定する。前記編集は、例えば、前記情報の削除、追加、変更等により実施する。前記確定は、例えば、前記情報の編集を終了することにより実施する。前記確定は、例えば、前記１群の登録情報における１つの情報の編集の確定であってもよいし、２つ以上の情報の編集の確定であってもよいし、前記登録情報において編集が必要な全ての情報の編集の確定でもよい。そして、前記編集の確定後、前記複数の項目に対応する各情報を、例えば、編集情報として、編集情報記憶部１１２に記憶させる。

[0029] （Ａ４）警告表示

Ａ４ステップでは、前記各項目の表示領域における前記登録情報について、前記編集工程（Ａ３ステップ）における編集または編集の確定まで、未編集情報であることを示す警告表示を行う。前記未編集情報は、例えば、前記取得した１群の登録情報と、前記各項目の表示領域における各情報と比較することにより特定できる。Ａ４ステップは、例えば、Ａ２ステップおよびＡ３ステップと平行して行うことが好ましい。前記警告表示は、例えば、全項目に対して１つの警告表示を行ってもよいし、前記各項目に対して警告表示を行ってもよく、好ましくは、後者である。また、前記各項目に対して警告表示を行う場合、各項目に対する編集または編集の確定まで、対応する警告表示を行うことが好ましい。前記編集までは、例えば、項目を選択したときまで、項目を選択し、項目の情報の編集開始まで、項目の情報の編集開始後所定時間まで等があげられる。前記項目の選択を前記カーソルにより実施する場合、前記編集までは、例えば、カーソル位置決定をした時まで、カーソル位置決定をし、項目の情報の編集開始時まで、カーソル位置決定をし、項目の情報を編集開始後の所定時間まで等があげられる。また、前記編集また編集の確定後、前記編集を取消す場合、前記取消を行った項目の表示領域について、再度、前記警告表示を行ってもよい。さらに、前記編集また編集の確定後、前記編集または編集の確定後の項目の表示領域について、前記警告表示以外の表示を行ってもよい。そして、前記全ての編集が確定した場合、

終了する。

[0030] 本実施形態の情報表示装置１０において、登録情報取得手段１２１は、編集手段１２２および表示手段１３と、編集手段１２２は、表示手段１３と、それぞれ電気的に接続されていてもよい。この場合、情報表示装置１０は、取得された１群の登録情報を編集手段１２２および表示手段１３に入力し、入力された１群の登録情報、および編集手段１２２による編集または編集の確定に対応した警告表示を表示手段１３に表示してもよい。

[0031] 本実施形態の情報表示装置１０は、さらに、入力手段を含んでもよい。本実施形態の情報表示装置１０が前記入力手段を含む場合、前記入力手段は、登録情報取得手段１２１、編集手段１２２等に接続されてもよい。前記入力手段が登録情報取得手段１２１に接続されている場合、前記入力手段は、例えば、前記１群の登録情報の取得等の情報を入力する。前記入力手段が編集手段１２２に接続されている場合、前記入力手段は、例えば、前記登録情報の編集、編集の確定等の情報を入力する。

[0032] ［変形例１］

変形例１は、本発明の情報表示装置および情報表示方法に関する。変形例１の情報表示装置および情報表示方法は、例えば、実施形態１の情報表示装置および情報表示方法の説明を援用できる。

[0033] 本実施形態の情報表示装置および情報表示方法によれば、未編集情報であることを示す警告表示を行うことにより、前記未編集の情報を容易に確認できるため、例えば、前記作業者の確認を促すことができ、誤情報の登録をより抑制できる。

[0034] 変形例１の情報表示装置は、さらに、情報登録手段を含み、前記情報登録手段が、前記編集手段による編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報を新たな１群の登録情報として登録することが好ましい。この点を除き、変形例１の情報表示装置は、実施形態１の情報表示装置と同様の構成を有する。

[0035] 変形例１の情報表示方法は、さらに、情報登録工程を含み、前記情報登録

工程が、前記編集工程における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報を新たな１群の登録情報として登録することが好ましい。この点を除き、変形例１の情報表示方法は、実施形態１の情報表示方法と同様の構成を有する。

[0036] 前記情報登録工程は、例えば、前記編集工程における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報を新たな１群の登録情報として、データ記憶手段に記憶させ、登録する。前記データ記憶手段は、例えば、前記登録情報取得工程が、前記１群の登録情報を取得したデータ記憶手段と同じでもよいし、異なってもよいが、前者が好ましい。

[0037] ［変形例２］

変形例２は、本発明の情報表示装置および情報表示方法に関する。変形例２の情報表示装置および情報表示方法は、例えば、実施形態１の情報表示装置および情報表示方法の説明を援用できる。

[0038] 本実施形態の情報表示装置および情報表示方法によれば、例えば、前記編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記取得した１群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を１群のテンプレート情報として登録できる。また、前記１群の登録情報を取得し、編集する場合、例えば、前記作業者は、同じ項目を編集する頻度が相対的に高く、その他の項目を編集する頻度は相対的に低い。前記１群のテンプレート情報は、前記未変更の項目に対応する各情報を登録しているため、例えば、前記１群のテンプレート情報を取得し、表示することで、前記作業者が、相対的に編集する頻度が高い項目には、情報が表示されず、相対的に編集する頻度が低い項目には、前記１群のテンプレート情報の対応する情報が表示される。このため、前記１群のテンプレートを使用することにより、例えば、前記作業者が、編集すべき情報を容易に確認できる。したがって、本実施形態の情報表示装置および情報表示方法によれば、例えば、誤情報の登録をより抑制できる。

[0039] 変形例２の情報表示装置は、さらに、テンプレート情報登録手段を含み、前記テンプレート情報登録手段が、前記編集手段による編集の確定後の前記

複数の項目に対応する各情報において、前記取得した１群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を１群のテンプレート情報として登録することが好ましい。この点を除き、変形例２の情報表示装置は、実施形態１の情報表示装置と同様の構成を有する。

[0040] 前記未変更の項目は、例えば、前記編集手段による編集が行われていない項目である。このため、前記取得した１群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報は、例えば、前記未編集情報ということもできる。

[0041] 変形例２の情報表示装置は、さらに、テンプレート情報取得手段を含み、前記表示手段が前記テンプレート情報を表示する場合、前記テンプレート情報取得手段が、登録された１群以上のテンプレート情報から、１群のテンプレート情報を取得し、前記表示手段が、前記取得した１群のテンプレート情報を、表示画像の各項目の表示領域に表示することが好ましい。

[0042] 変形例２の情報表示装置が前記テンプレート情報取得手段を含む場合、前記作業者の入力する情報の例を確認でき、誤情報の登録を抑制できることから、前記表示手段が、前記表示画像の各項目において、前記表示領域に情報が表示されていない項目に、前記１群以上の登録情報および前記新たな１群の登録情報の少なくとも一方の対応する項目の情報を入力例情報として表示することが好ましい。

[0043] 前記入力例情報は、前記１群以上の登録情報を表示してもよいし、前記新たな１群の登録情報を表示してもよいし、両者を表示してもよい。また、前記１群のテンプレート情報を取得し、前記入力例情報は、例えば、前記作業者が、前記表示領域に情報が表示されていない項目に入力する情報の内容が把握しやすくなり、誤情報の登録をさらに抑制できることから、前記１群以上の登録情報および前記新たな１群の登録情報において、頻度の高い情報であることが好ましい。前記入力例情報は、例えば、１例でもよいし、複数例でもよい。

[0044] 変形例２の情報表示装置が前記入力例情報を表示する場合、前記１群のテンプレート情報と前記入力例情報とを簡易に区別ができ、前記作業者が、前

記入力例情報の表示されている項目を把握しやすくなり、誤情報の登録をさらに抑制できることから、前記表示手段が、前記表示画像の各項目の表示領域において、前記テンプレート情報と前記入力例情報とを異なる色調で表示することが好ましい。

[0045] 前記異なる色調は、特に制限されず、例えば、黒とグレーとの組合せ等があげられる。

[0046] 変形例２の情報表示装置が前記テンプレート情報取得手段を含む場合、前記１群のテンプレート情報に関連する注意事項等をコメント情報により共有でき、前記１群のテンプレート情報を使用した際の誤情報の登録を抑制できることから、変形例２の情報表示装置は、さらに、コメント情報付与手段を含み、前記コメント情報付与手段が、前記１群のテンプレート情報に、関連付けられたコメント情報を付与することが好ましい。

[0047] 前記コメント情報は、特に制限されず、例えば、前記１群のテンプレート情報に関する注意事項、前記１群のテンプレート情報における項目の情報の説明、前記１群のテンプレート情報における項目の入力例等があげられる。前記コメント情報は、例えば、前記１群のテンプレート情報を登録した作業者がわかるシール情報を含んでもよい。前記シール情報は、例えば、アイコン、写真、アバター等があげられる。

[0048] 変形例２の情報表示装置は、さらに、コメント情報取得手段を含み、前記コメント情報取得手段が、前記１群のテンプレート情報に関連付けられたコメント情報を取得し、前記表示手段が、前記コメント情報を前記表示画像に表示することが好ましい。

[0049] 前記コメント情報を表示する位置は、特に制限されず、例えば、前記表示画像の任意の位置とすることができる。

[0050] 変形例２の情報表示方法は、さらに、テンプレート情報登録工程を含み、前記テンプレート情報登録工程が、前記編集工程における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記取得した１群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を１群のテンプレート情報として登録するこ

とが好ましい。この点を除き、変形例２の情報表示方法は、実施形態１の情報表示方法と同様の構成を有する。

[0051] 前記テンプレート情報登録工程は、例えば、前記編集工程における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記取得した１群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を、１群のテンプレート情報として記憶させ、登録する。前記未変更の項目は、例えば、前記編集後の各情報と、前記１群の登録情報とを比較することにより、特定できる。前記データ記憶手段は、例えば、前記登録情報取得手段が、前記１群の登録情報を取得したデータ記憶手段と同じでもよいし、異なってもよいが、前者が好ましい。

[0052] 変形例２の情報表示方法は、さらに、テンプレート情報取得工程を含み、前記表示工程が前記テンプレート情報を表示する場合、前記テンプレート情報取得工程が、登録された１群以上のテンプレート情報から、１群のテンプレート情報を取得し、前記表示工程が、取得した１群のテンプレート情報を、表示画像の対応する各項目の表示領域に表示することが好ましい。

[0053] 前記表示工程が前記テンプレート情報を表示する場合、前記テンプレート情報取得工程は、例えば、前記テンプレート情報登録工程において、１群のテンプレート情報を記憶させ、１群以上のテンプレート情報を記憶している前記データ記憶手段から、１群のテンプレート情報を取得する。そして、前記表示手段が、例えば、前記取得した１群のテンプレート情報を、表示画像の対応する各項目の表示領域に表示する。

[0054] 変形例２の情報表示方法が前記テンプレート情報取得工程を含む場合、前記表示工程が、前記表示画像の各項目において、前記表示領域に情報が表示されていない項目に、前記１群以上の登録情報および前記新たな１群の登録情報の少なくとも一方の対応する項目の情報を入力例情報として表示することが好ましい。

[0055] 前記入力例情報を表示する場合、前記テンプレート情報取得工程は、例えば、前記登録情報取得手段が、前記１群の登録情報を取得したデータ記憶手

段から、前記１群以上の登録情報および前記新たな１群の登録情報の少なくとも一方の対応する項目の情報を入力例情報として取得し、前記表示工程が、前記入力例情報を表示する。また、前記入力例情報が前記１群以上の登録情報および新たな１群の登録情報において、頻度の高い情報である場合、前記テンプレート情報取得工程は、例えば、前記登録情報取得手段が、前記１群の登録情報を取得したデータ記憶手段から、前記頻度の高い情報を取得し、前記表示工程が、前記頻度の高い情報を、前記入力例情報として表示する。

[0056] 変形例２の情報表示方法が前記入力例情報を表示する場合、前記表示工程が、前記表示画像の各項目の表示領域において、前記テンプレート情報と前記入力例情報とを異なる色調で表示することが好ましい。

[0057] 変形例２の情報表示方法は、さらに、コメント情報付与工程を含み、前記コメント情報付与工程が、前記１群のテンプレート情報に、関連付けられたコメント情報を付与することが好ましい。

[0058] 前記コメント情報付与工程は、例えば、付与された前記コメント情報を前記１群のテンプレート情報と関連付け、前記１群のテンプレート情報が記憶されているデータ記憶手段に、前記コメント情報を記憶させる。

[0059] 変形例２の情報表示方法は、さらに、コメント情報取得工程を含み、前記コメント情報取得工程が、前記１群のテンプレート情報に関連付けられたコメント情報を取得し、前記表示工程が、前記コメント情報を前記表示画像に表示することが好ましい。

[0060] 前記コメント情報取得工程は、例えば、前記コメント情報が記憶されたデータ記憶手段から、前記コメント情報を取得する。そして、前記表示工程が、例えば、前記コメント情報を前記１群のテンプレート情報が表示された前記表示画像に表示する。

[0061] ［実施形態２］

実施形態２は、本発明の情報表示装置および情報表示方法に関する。

[0062] 本実施形態の情報表示装置および情報表示方法によれば、例えば、未編集

の情報を容易に確認でき、誤情報の登録をより抑制できる。

[0063] 図３に、本実施形態における情報表示装置のブロック図を示す。図３に示すように、本実施形態の情報表示装置２０は、登録情報記憶部１１１、編集情報記憶部１１２、テンプレート情報記憶部１１３、およびコメント情報記憶部１１４、登録情報取得手段１２１、編集手段１２２、情報登録手段１２３、テンプレート情報登録手段１２４、コメント情報付与手段１２５、テンプレート情報取得手段１２６、およびコメント情報取得手段１２７、ならびに表示手段１３を含む。登録情報記憶部１１１、編集情報記憶部１１２、テンプレート情報記憶部１１３、およびコメント情報記憶部１１４は、例えば、図３に示すように、ハードウェアであるデータ記憶手段１１に組み込まれてもよい。また、登録情報取得手段１２１、編集手段１２２、情報登録手段１２３、テンプレート情報登録手段１２４、コメント情報付与手段１２５、テンプレート情報取得手段１２６、およびコメント情報取得手段１２７は、例えば、図３に示すように、ハードウェアであるデータ処理手段（データ処理装置）１２に組み込まれてもよく、ソフトウェアまたは前記ソフトウェアが組み込まれたハードウェアでもよい。データ処理手段１２は、ＣＰＵ等を備えてもよい。なお、登録情報記憶部１１１、編集情報記憶部１１２、テンプレート情報記憶部１１３、およびコメント情報記憶部１１４は、任意の構成であり、あってもよいし、なくてもよいし、いずれか１つを含んでもよいし、複数を含んでもよい。

[0064] 登録情報記憶部１１１は、登録情報取得手段１２１、編集手段１２２、情報登録手段１２３、テンプレート情報登録手段１２４、および表示手段１３と、編集情報記憶部１１２は、編集手段１２２、情報登録手段１２３、テンプレート情報登録手段１２４、および表示手段１３と、テンプレート情報記憶部１１３は、テンプレート情報取得手段１２６および表示手段１３と、コメント情報記憶部１１４は、コメント情報取得手段１２７および表示手段１３と、テンプレート情報登録手段１２４は、コメント情報付与手段１２５と、テンプレート情報取得手段１２６は、コメント情報取得手段１２７と、そ

れぞれ電気的に接続されてよい。情報表示装置２０は、例えば、取得された１群の登録情報、テンプレート情報等をデータ記憶手段１１に記憶させ、記憶させた１群の登録情報、および前記１群の登録情報の編集または編集の確定に対応した警告表示を表示手段１３に表示する。

[0065] 情報表示装置２０において、登録情報取得手段１２１、テンプレート情報取得手段１２６、およびコメント情報取得手段１２７は、情報表示装置２０外のデータ記憶手段から出力された１群の登録情報、１群のテンプレート情報、コメント情報を、それぞれ取得する。また、情報登録手段１２３、テンプレート情報登録手段１２４、およびコメント情報付与手段１２５は、それぞれ、新たな１群の登録情報、１群のテンプレート情報、およびコメント情報を出力し、情報表示装置２０外のデータ記憶手段が記憶し、登録する。この点を除き、情報表示装置２０は、実施形態１、変形例１および２の情報表示装置の説明を援用できる。

[0066] つぎに、図４および５に、本実施形態における情報表示方法のフローチャートを示し、図６に、情報表示の例を示す。本実施形態の情報表示方法は、例えば、図３の情報表示装置を用いて、つぎのように実施する。図４に示すように、本実施形態の情報表示方法は、Ａ１ステップ（登録情報取得）、Ａ２ステップ（登録情報表示）、Ａ３ステップ（登録情報編集）、Ａ４ステップ（警告表示）、Ａ５ステップ（情報登録）、Ａ６ステップ（テンプレート情報登録）、Ａ７ステップ（コメント情報付与）、Ａ８ステップ（テンプレート情報取得）、Ａ９ステップ（テンプレート情報表示）、Ａ１０ステップ（コメント情報取得）、およびＡ１１（コメント情報表示）を含む。

[0067] まず、実施形態１と同様に、Ａ１ステップ、Ａ２ステップ、およびＡ３ステップを実施する。

[0068] （Ａ４）警告表示

つぎに、Ａ２ステップおよびＡ３ステップと平行し、前記各項目の表示領域における各情報が、未編集情報か否かを判断する（Ａ４０１）。Ｎｏの場合、すなわち、前記未編集情報でない場合、前記表示領域の色を警告色とし

ない（Ａ４０２）。他方、Ｙｅｓの場合、すなわち、前記未編集情報である場合、前記表示領域の色を警告色とする（Ａ４０３）。具体的には、Ａ２ステップにおいて、１群の登録情報を表示画像の各項目の表示領域に表示する場合、前記各項目の表示領域における各情報は、前記１群の登録情報と同じである。このため、図６Ａに示すように、全ての項目の表示領域３１ａ～ｄの色を警告色とする（図中ではグレー）。つぎに、Ａ３ステップにおいて、登録情報３２ａ～ｄにおいて、登録情報３２ａを編集する。図６Ｂに示すように、前記編集後、前記未編集情報でない登録情報３２ａに対応する項目の表示領域３１ａの警告色は、解除する。また、前記未編集情報である登録情報３２ｂ～ｄに対応する項目の表示領域３１ｂ～ｄの色は、引き続き警告色とする。そして、情報を登録するとの入力があるか否かを判断する（Ａ４０４）。Ｎｏの場合、すなわち、情報を登録しない場合、Ａ４０１ステップに戻る。他方、Ｙｅｓの場合、すなわち情報を登録する場合、Ａ５０１ステップに進む。

[0069] （Ａ５）情報登録

つぎに、情報を登録するとの入力がある場合、編集工程（Ａ３ステップ）における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報を新たな１群の登録情報として、出力し、情報表示装置２０外のデータ記憶手段が記憶し、登録する（Ａ５０１）。

[0070] （Ａ６）テンプレート情報登録

そして、新たな１群の登録情報を登録する場合、前記編集工程（Ａ３ステップ）における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記取得した１群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を１群のテンプレート情報として登録するとの入力があるか否かを判断する（Ａ６０１）。Ｎｏの場合、すなわち、前記１群のテンプレート情報として登録するとの入力がない場合、終了する。他方、Ｙｅｓの場合、すなわち、前記１群のテンプレート情報として登録するとの入力がある場合、前記１群のテンプレート情報を出力し、情報表示装置２０外のデータ記憶手段が記憶し、登録す

る（Ａ６０２）。

[0071] （Ａ７）コメント情報付与

さらに、前記１群のテンプレート情報を登録する場合、前記１群のテンプレート情報に、関連付けられたコメント情報があるか否かを判断する（Ａ７０１）。Ｎｏの場合、すなわち、前記コメント情報がない場合、Ａ８０１ステップに進む。他方、Ｙｅｓの場合、すなわち、前記コメント情報がある場合、前記コメント情報を出力し、情報表示装置２０外のデータ記憶手段が、前記コメント情報を記憶し、登録する（Ａ７０２）。

[0072] （Ａ８）テンプレート情報取得

つぎに、後述するＡ９ステップにおいて１群のテンプレート情報を表示するとの入力があるか否かを判断する（Ａ８０１）。Ｎｏの場合、すなわち、前記１群のテンプレート情報を表示しない場合、終了する。他方、Ｙｅｓの場合、すなわち、前記１群のテンプレート情報を表示する場合、前記１群のテンプレート情報を記憶させた情報表示装置２０外のデータ記憶手段における１群以上のテンプレート情報から出力された１群のテンプレート情報を取得し、テンプレート情報記憶部１１３に記憶させる（Ａ８０２）。また、Ａ９ステップにおいて、入力例情報を表示する場合、情報表示装置２０外のデータ記憶手段から出力された、前記テンプレート情報が表示されていない項目と対応する項目の情報を取得する。前記情報は、例えば、前記１群以上の登録情報および前記新たな１群の登録情報において、頻度の高い情報である。

[0073] （Ａ９）テンプレート情報表示

そして、取得した１群のテンプレート情報を、表示画像の各項目の表示領域に表示し（Ａ９０１）、前記入力例情報を、前記１群のテンプレート情報とは異なる色調で、前記１群のテンプレート情報が表示されていない項目に表示する。

[0074] （Ａ１０）コメント情報取得

つぎに、前記取得した１群のテンプレート情報に関連付けられたコメント

情報があるか否かを判断する（Ａ１００１）。Ｎｏの場合、すなわち、前記取得した１群のテンプレート情報に関連付けられたコメント情報がない場合、終了する。他方、Ｙｅｓの場合、すなわち、前記取得した１群のテンプレート情報に関連付けられたコメント情報がある場合、情報表示装置２０外のデータ記憶手段から出力された前記コメント情報を取得し、コメント情報記憶部１１４に記憶させる（Ａ１００２）。

[0075] （Ａ１１）コメント情報表示

そして、前記コメント情報を前記表示画像に表示する（Ａ１１０１）。前記表示された１群のテンプレート情報を編集する場合、Ａ３～Ａ６ステップと同様に実施できる。また、前記１群のテンプレート情報を編集しない場合、終了する。

[0076] 本実施形態の情報表示装置２０において、登録情報取得手段１２１は、編集手段１２２、情報登録手段１２３、テンプレート情報登録手段１２４、および表示手段１３と、編集手段１２２は、情報登録手段１２３、テンプレート情報登録手段１２４、および表示手段１３と、テンプレート情報取得手段１２６は、表示手段１３と、コメント情報取得手段１２７は、表示手段１３と、それぞれ電気的に接続されていてもよい。この場合、取得された１群の登録情報を編集手段１２２および表示手段１３に入力し、入力された１群の登録情報、編集手段１２２による編集または編集の確定に対応した警告表示、テンプレート情報、およびコメント情報等を表示手段１３に表示してもよい。

[0077] ［実施形態３］

本実施形態のプログラムは、前述の情報表示方法を、コンピュータ上で実行可能なプログラムである。または、本実施形態のプログラムは、例えば、コンピュータ読み取り可能な記録媒体に記録されてもよい。前記記録媒体としては、特に限定されず、例えば、ランダムアクセスメモリ（ＲＡＭ）、読み出し専用メモリ（ＲＯＭ）、ハードディスク（ＨＤ）、光ディスク、フロッピー（登録商標）ディスク（ＦＤ）等があげられる。

[0078] ［実施形態４］

実施形態４は、本発明の情報表示システムに関する。

[0079] 本実施形態の情報表示システムによれば、例えば、未編集の情報を容易に確認でき、誤情報の登録をより抑制できる。本実施形態の情報表示システムによれば、登録情報取得手段、表示手段、および編集手段を現場に設置し、サーバ等は他の場所に設置して、オンラインにより登録情報を表示できる。そのため、装置の設置に場所を取ることがなく、メンテナンスも容易である。また、各設置場所が離れている場合であっても、一箇所での集中管理や遠隔操作が可能となる。本発明の情報表示システムは、例えば、前記情報表示装置および情報表示方法等の説明を援用できる。

[0080] 図７に、本発明の情報表示装置を用いた情報表示システムの一例の構成を示す。図７に示すように、本実施形態の情報表示システムは、登録情報取得手段３０１ａ、３０１ｂ、３０１ｃと、編集手段３０２ａ、３０２ｂ、３０２ｃと、表示手段３０３ａ、３０３ｂ、３０３ｃと、通信インターフェイス３０４ａ、３０４ｂ、３０４ｃと、サーバ３７０とを備える。登録情報取得手段３０１ａは、編集手段３０２ａ、表示手段３０３ａ、および通信インターフェイス３０４ａと、編集手段３０２ａは、表示手段３０３ａと、接続されている。登録情報取得手段３０１ａ、編集手段３０２ａ、表示手段３０３ａ、および通信インターフェイス３０４ａは、場所Ｘに設置されている。登録情報取得手段３０１ｂは、編集手段３０２ｂ、表示手段３０３ｂ、および通信インターフェイス３０４ｂと、編集手段３０２ｂは、表示手段３０３ｂと、接続されている。登録情報取得手段３０１ｂ、編集手段３０２ｂ、表示手段３０３ｂ、および通信インターフェイス３０４ｂは、場所Ｙに設置されている。登録情報取得手段３０１ｃは、編集手段３０２ｃ、表示手段３０３ｃ、および通信インターフェイス３０４ｃと、編集手段３０２ｃは、表示手段３０３ｃと、接続されている。登録情報取得手段３０１ｃ、編集手段３０２ｃ、表示手段３０３ｃ、および通信インターフェイス３０４ｃは、場所Ｚに設置されている。そして、通信インターフェイス３０４ａ、３０４ｂ、３

０４ｃと、サーバ３７０とが、回線網３６０を介して接続されている。

[0081] この情報表示システムでは、サーバ３７０側に、データ記憶手段が格納される。そして、前記データ記憶手段に、１群以上の登録情報が記憶されている。例えば、場所Ｘで１群の登録情報を表示し、編集する場合、サーバ３７０が、前記１群の登録情報を送信し、登録情報取得手段３０１ａが取得した１群の登録情報を、表示手段３０３ａが表示し、編集手段３０２ａが、前記１群の登録情報における各情報を編集し、確定する。また、編集手段３０２ａによる編集の確定後の新たな１群の登録情報、１群のテンプレート情報、および前記１群のテンプレート情報に関連するコメント情報を登録する場合、場所Ｘには、さらに、情報登録手段、テンプレート情報手段、およびコメント情報付与手段が設置されていてもよい。この場合、前記情報登録手段、前記テンプレート情報手段、および前記コメント情報付与手段は、通信インターフェイス３０４ａと、それぞれ接続されている。そして、前記情報登録手段、前記テンプレート情報手段、および前記コメント情報付与手段は、それぞれ、前記新たな１群の登録情報、前記１群のテンプレート情報、および前記コメント情報を送信し、サーバ３７０は、前記新たな１群の登録情報、前記１群のテンプレート情報、および前記コメント情報を前記データ記憶手段に記憶させる。

[0082] なお、本実施形態の情報表示システムは、前述の実施形態および変形例の組合せに対応したものであってもよい。また、本実施形態の情報表示システムは、例えば、クラウドコンピューティングに対応したものであってもよい。さらに、本実施形態の情報表示システムは、通信インターフェイス３０４ａ、３０４ｂ、３０４ｃと、サーバ３７０とが、無線回線を接続されていてもよい。

[0083] 以上、実施形態を参照して本発明を説明したが、本発明は、上記実施形態に限定されるものではない。本発明の構成や詳細には、本発明のスコープ内で当業者が理解しうる様々な変更をできる。

[0084] この出願は、２０１５年３月３１日に出願された日本出願特願２０１５－

０７３７１７を基礎とする優先権を主張し、その開示のすべてをここに取り込む。

産業上の利用可能性

[0085] 本発明は、前記編集手段による編集または編集の確定まで、未編集情報であることを示す警告表示を行う。このため、本発明によれば、例えば、前記未編集の情報を容易に確認できる。したがって、本発明によれば、誤情報の登録を抑制できる。このため、本発明は、例えば、情報入力等の情報処理分野等において、極めて有用である。

符号の説明

[0086]

１０、２０	情報表示装置
１１	データ記憶手段
１１１	登録情報記憶部
１１２	編集情報記憶部
１１３	テンプレート情報記憶部
１１４	コメント情報記憶部
１２	データ処理手段
１２１	登録情報取得手段
１２２	編集手段
１２３	情報登録手段
１２４	テンプレート情報登録手段
１２５	コメント情報付与手段
１２６	テンプレート情報取得手段
１２７	コメント情報取得手段
１３	表示手段
３１ａ、３１ｂ、３１ｃ、３１ｄ	表示領域
３２ａ、３２ｂ、３２ｃ、３２ｄ	登録情報
３０１ａ、３０１ｂ、３０１ｃ	登録情報取得手段
３０２ａ、３０２ｂ、３０２ｃ	編集手段

３０３ａ、３０３ｂ、３０３ｃ　　表示手段

３０４ａ、３０４ｂ、３０４ｃ　　通信インターフェイス

３６０　　回線網

３７０　　サーバ

請求の範囲

[請求項1] 複数の項目に対応する各情報を１群の登録情報とし、１群以上の登録情報から１群の登録情報を取得する登録情報取得手段、

前記取得した１群の登録情報を、表示画像の各項目の表示領域に表示する表示手段、および

前記取得した１群の登録情報における各情報を編集し、確定する編集手段を含み、

前記表示手段が、前記各項目の表示領域における前記登録情報について、前記編集手段による編集または編集の確定まで、未編集情報であることを示す警告表示を行うことを特徴とする、情報表示装置。

[請求項2] 前記未編集情報を表示する表示領域の色を警告色とすることにより、前記警告表示を行う、請求項１記載の情報表示装置。

[請求項3] さらに、情報登録手段を含み、

前記情報登録手段が、前記編集手段による編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報を新たな１群の登録情報として登録する、請求項１または２記載の情報表示装置。

[請求項4] 前記１群の登録情報が、過去に登録された１群の登録情報または任意の１群のテンプレート情報である、請求項１から３のいずれか一項に記載の情報表示装置。

[請求項5] さらに、テンプレート情報登録手段を含み、

前記テンプレート情報登録手段が、前記編集手段による編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記取得した１群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を１群のテンプレート情報として登録する、請求項１から４のいずれか一項に記載の情報表示装置。

[請求項6] さらに、テンプレート情報取得手段を含み、

前記表示手段が前記１群のテンプレート情報を表示する場合、

前記テンプレート情報取得手段が、登録された１群以上のテンプレー

ト情報から、１群のテンプレート情報を取得し、

前記表示手段が、前記取得した１群のテンプレート情報を、表示画像の対応する各項目の表示領域に表示する、請求項５記載の情報表示装置。

[請求項7] 前記表示手段が、前記表示画像の各項目において、前記表示領域に情報が表示されていない項目に、前記１群以上の登録情報および前記新たな１群の登録情報の少なくとも一方の対応する項目の情報を入力例情報として表示する、請求項６記載の情報表示装置。

[請求項8] 前記入力例情報が、前記新たな１群の登録情報である、請求項７記載の情報表示装置。

[請求項9] 前記入力例情報が、前記１群以上の登録情報および前記新たな１群の登録情報において、頻度の高い情報である、請求項７記載の情報表示装置。

[請求項10] 前記表示手段が、前記表示画像の各項目の表示領域において、前記テンプレート情報と前記入力例情報とを異なる色調で表示する、請求項７から９のいずれか一項に記載の情報表示装置。

[請求項11] 前記表示手段が、前記表示画像の各項目のうち、選択された項目の表示領域について、表示されている情報を非表示とし、前記編集手段により編集された情報を前記表示領域に表示する、請求項１から１０のいずれか一項に記載の情報表示装置。

[請求項12] さらに、コメント情報付与手段を含み、

前記コメント情報付与手段が、前記１群のテンプレート情報に、関連付けられたコメント情報を付与する、請求項５から１１のいずれか一項に記載の情報表示装置。

[請求項13] さらに、コメント情報取得手段を含み、

前記コメント情報取得手段が、前記１群のテンプレート情報に関連付けられたコメント情報を取得し、

前記表示手段が、前記コメント情報を前記表示画像に表示する、請求

項１２記載の情報表示装置。

[請求項14] 複数の項目に対応する各情報を１群の登録情報とし、１群以上の登録情報から１群の登録情報を取得する登録情報取得工程、

前記取得した１群の登録情報を、表示画像の各項目の表示領域に表示する表示工程、および

前記取得した１群の登録情報における各情報を編集し、確定する編集工程を含み、

前記表示工程が、前記各項目の表示領域における前記登録情報について、前記編集工程における編集または編集の確定まで、未編集情報であることを示す警告表示を行うことを特徴とする、情報表示方法。

[請求項15] 前記未編集情報を表示する表示領域の色を警告色とすることにより、前記警告表示を行う、請求項１４記載の情報表示方法。

[請求項16] さらに、情報登録工程を含み、

前記情報登録工程が、前記編集工程における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報を新たな１群の登録情報として登録する、請求項１４または１５記載の情報表示方法。

[請求項17] 前記１群の登録情報が、過去に登録された１群の登録情報または任意の１群のテンプレート情報である、請求項１４から１６のいずれか一項に記載の情報表示方法。

[請求項18] さらに、テンプレート情報登録工程を含み、

前記テンプレート情報登録工程が、前記編集工程における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記取得した１群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を１群のテンプレート情報として登録する、請求項１４から１７のいずれか一項に記載の情報表示方法。

[請求項19] さらに、テンプレート情報取得工程を含み、

前記表示工程が前記１群のテンプレート情報を表示する場合、

前記テンプレート情報取得工程が、登録された１群以上のテンプレー

ト情報から、１群のテンプレート情報を取得し、

前記表示工程が、取得した１群のテンプレート情報を、表示画像の対応する各項目の表示領域に表示する、請求項１８記載の情報表示方法。

[請求項20] 前記表示工程が、前記表示画像の各項目において、前記表示領域に情報が表示されていない項目に、前記１群以上の登録情報および前記新たな１群の登録情報の少なくとも一方の対応する項目の情報を入力例情報として表示する、請求項１９記載の情報表示方法。

[請求項21] 前記入力例情報が、前記新たな１群の登録情報である、請求項２０記載の情報表示方法。

[請求項22] 前記入力例情報が、前記１群以上の登録情報および前記新たな１群の登録情報において、頻度の高い情報である、請求項２０記載の情報表示方法。

[請求項23] 前記表示工程が、前記表示画像の各項目の表示領域において、前記テンプレート情報と前記入力例情報とを異なる色調で表示する、請求項２０から２２のいずれか一項に記載の情報表示方法。

[請求項24] 前記表示工程が、前記表示画像の各項目のうち、選択された項目の表示領域について、前記表示されている情報を非表示とし、前記編集工程において編集された情報を前記表示領域に表示する、請求項１４から２３のいずれか一項に記載の情報表示方法。

[請求項25] さらに、コメント情報付与工程を含み、

前記コメント情報付与工程が、前記１群のテンプレート情報に、関連付けられたコメント情報を付与する、請求項１８から２４のいずれか一項に記載の情報表示方法。

[請求項26] さらに、コメント情報取得工程を含み、

前記コメント情報取得工程が、前記１群のテンプレート情報に関連付けられたコメント情報を取得し、

前記表示工程が、前記コメント情報を前記表示画像に表示する、請求

項２５記載の情報表示方法。

[請求項27] 請求項１４から２６のいずれか一項に記載の情報表示方法をコンピュータ上で実行可能なことを特徴とする、プログラム。

[請求項28] 請求項２７記載のプログラムを記録していることを特徴とする、コンピュータ読み取り可能な記録媒体。

[請求項29] 端末とサーバとを含み、

前記端末と前記サーバとは、システム外の通信回線網を介して、接続可能であり、

前記端末は、登録情報取得手段、表示手段、および編集手段を含み、

前記登録情報取得手段は、複数の項目に対応する各情報を１群の登録情報とし、１群以上の登録情報から１群の登録情報を取得し、

前記表示手段は、前記取得した１群の登録情報を、表示画像の各項目の表示領域に表示し、

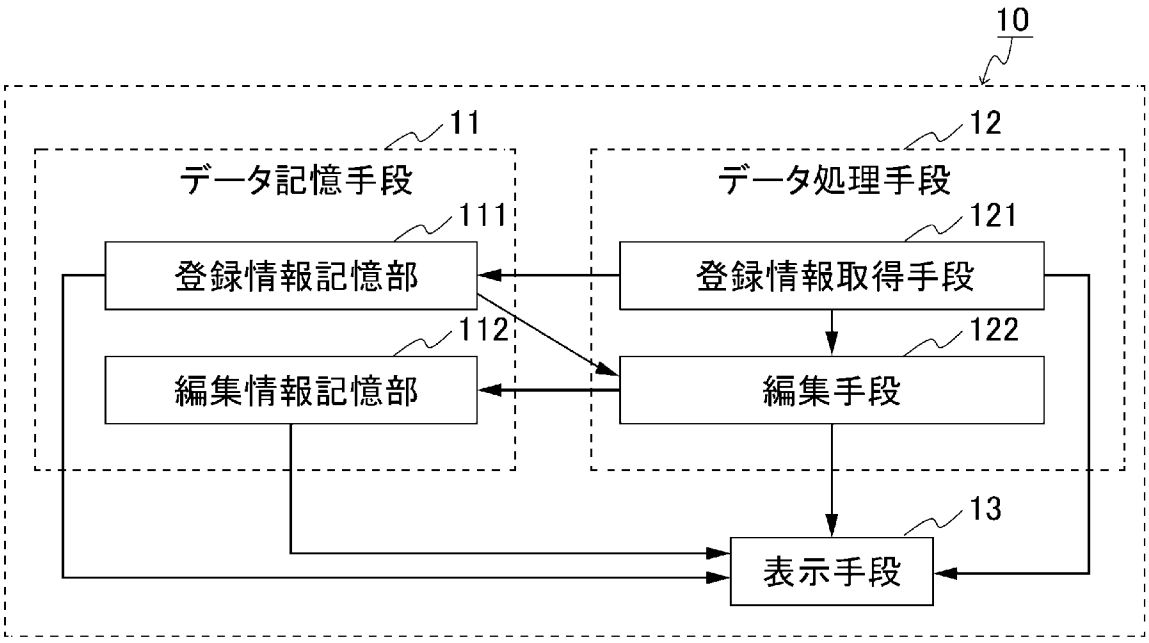
前記編集手段は、前記取得した１群の登録情報における各情報を編集し、確定し、

前記表示手段は、前記各項目の表示領域における前記登録情報について、前記編集手段による編集または編集の確定まで、未編集情報であることを示す警告表示を行い、

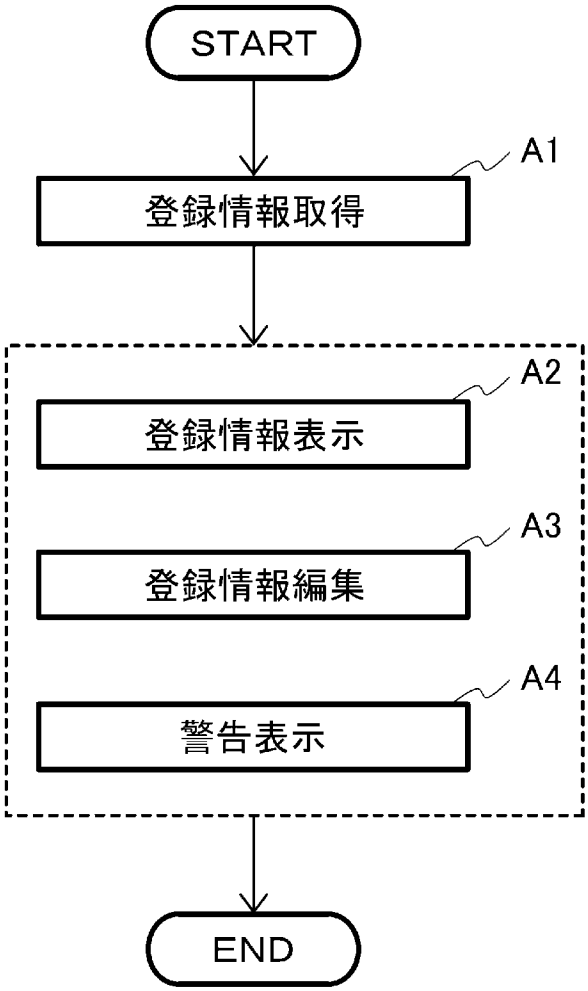
前記サーバは、データ記憶手段を含み、

前記データ記憶手段は、前記１群以上の登録情報を記憶していることを特徴とする、情報表示システム。

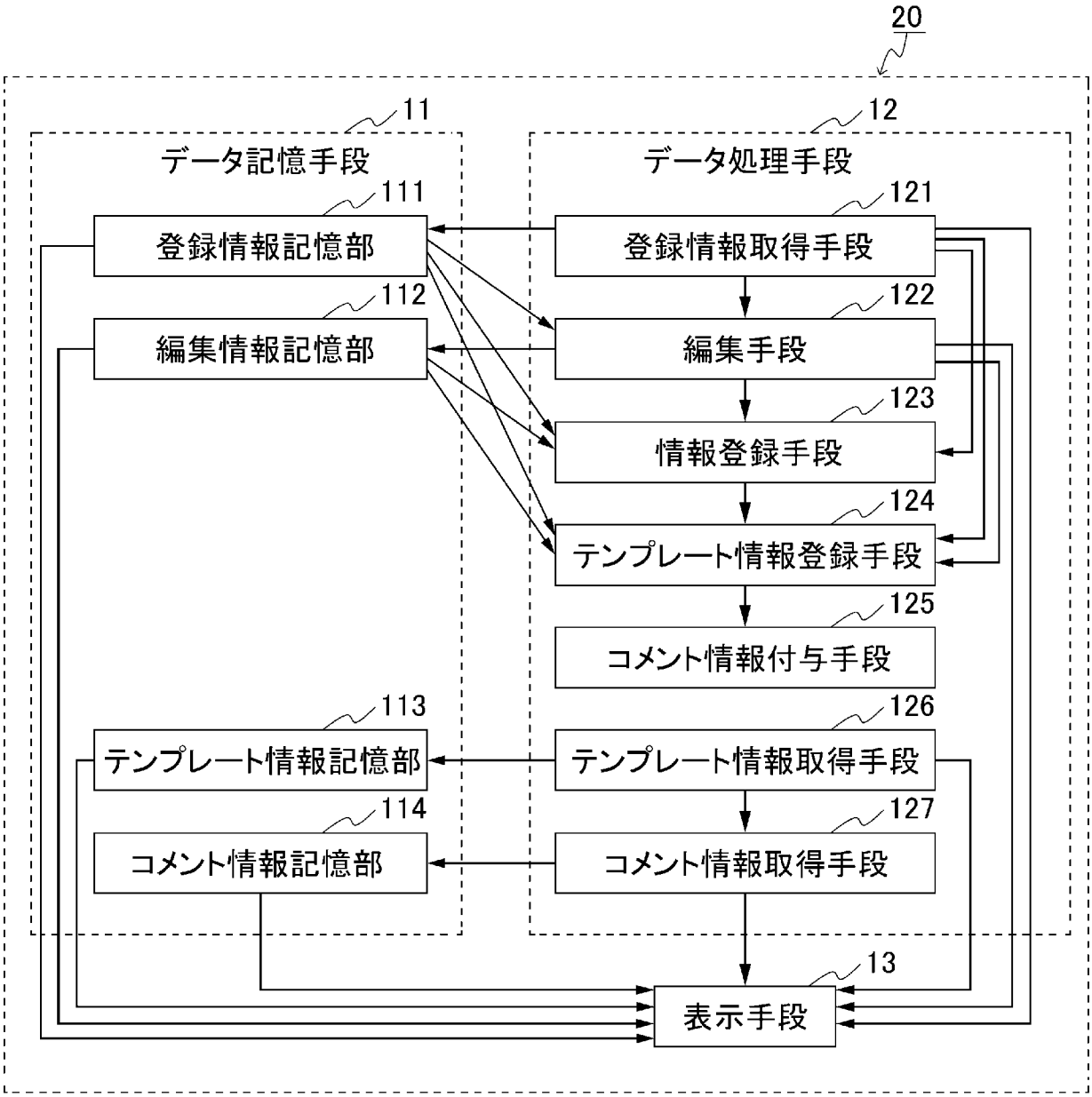
[図1]


10
11
データ記憶手段
111
登録情報記憶部
112
編集情報記憶部
12
データ処理手段
121
登録情報取得手段
122
編集手段
13
表示手段

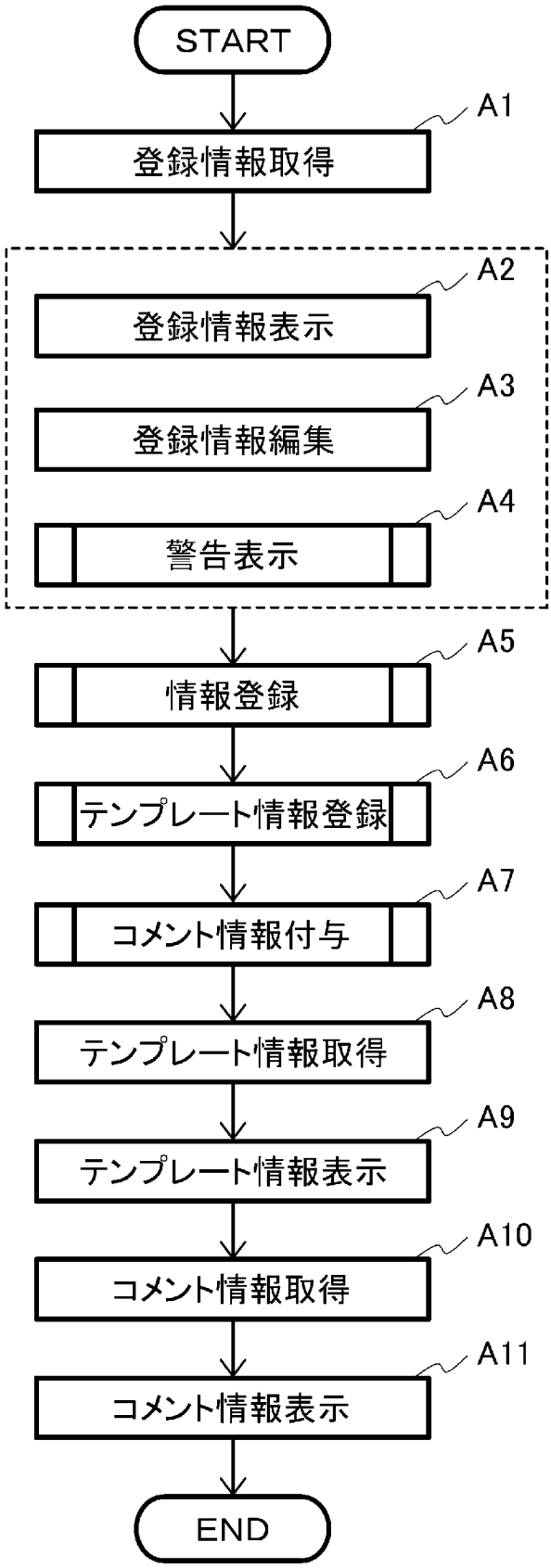
[図2]


START
A1
登録情報取得
A2
登録情報表示
A3
登録情報編集
A4
警告表示
END

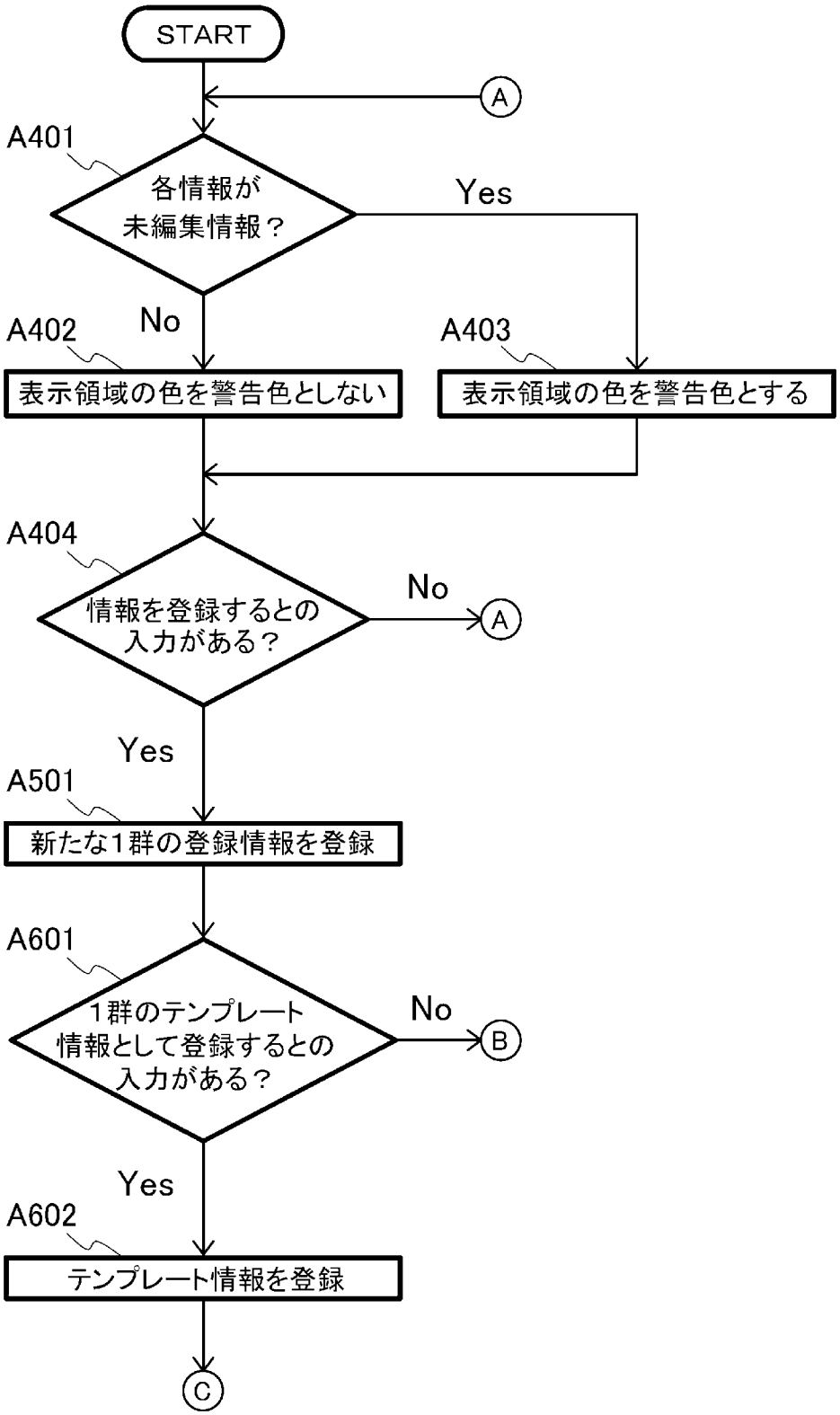
[図3]


20
11
データ記憶手段
111
登録情報記憶部
112
編集情報記憶部
113
テンプレート情報記憶部
114
コメント情報記憶部
12
データ処理手段
121
登録情報取得手段
122
編集手段
123
情報登録手段
124
テンプレート情報登録手段
125
コメント情報付与手段
126
テンプレート情報取得手段
127
コメント情報取得手段
13
表示手段

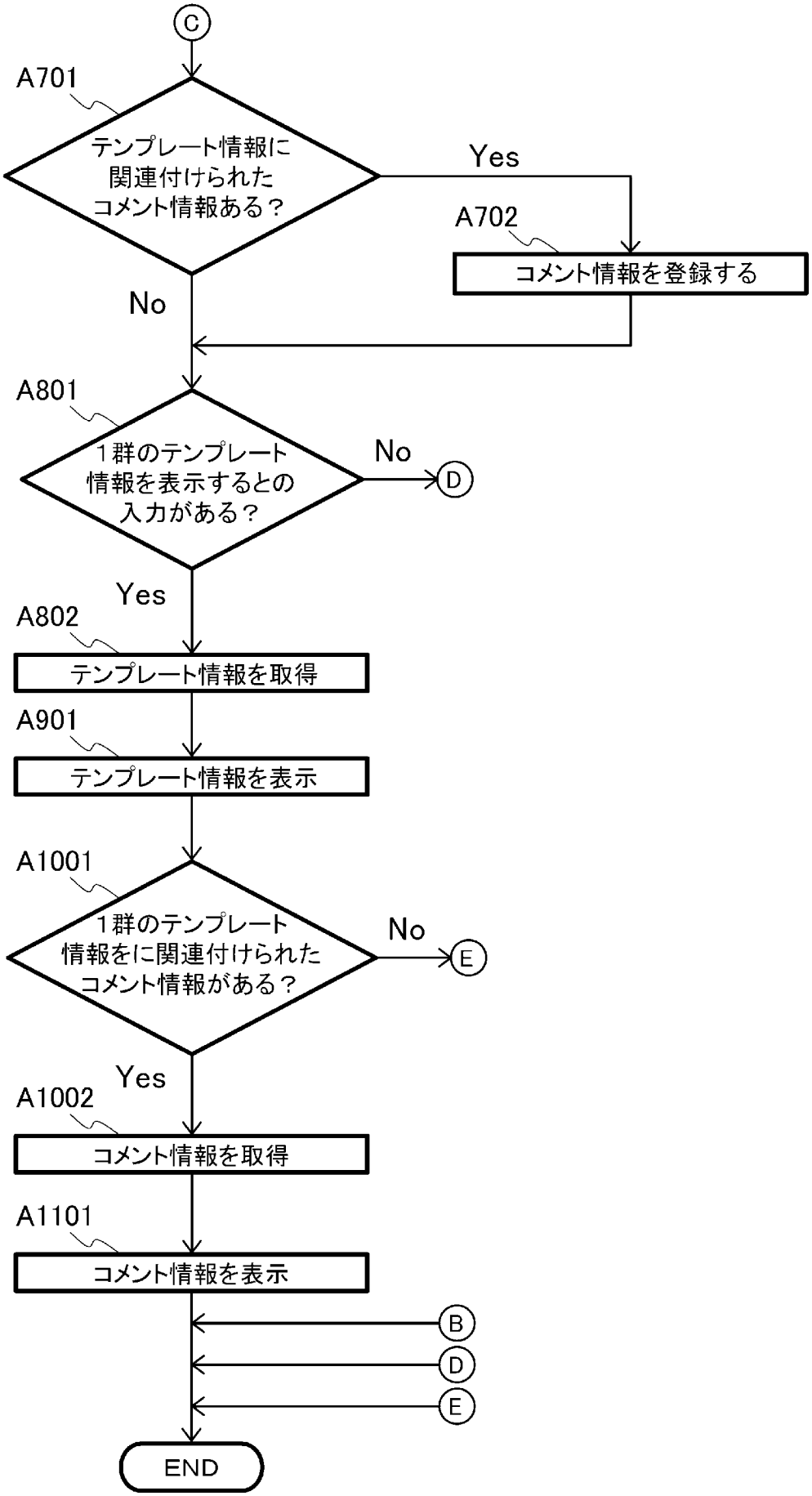
[図4]


START
A1
登録情報取得
A2
登録情報表示
A3
登録情報編集
A4
警告表示
A5
情報登録
A6
テンプレート情報登録
A7
コメント情報付与
A8
テンプレート情報取得
A9
テンプレート情報表示
A10
コメント情報取得
A11
コメント情報表示
END

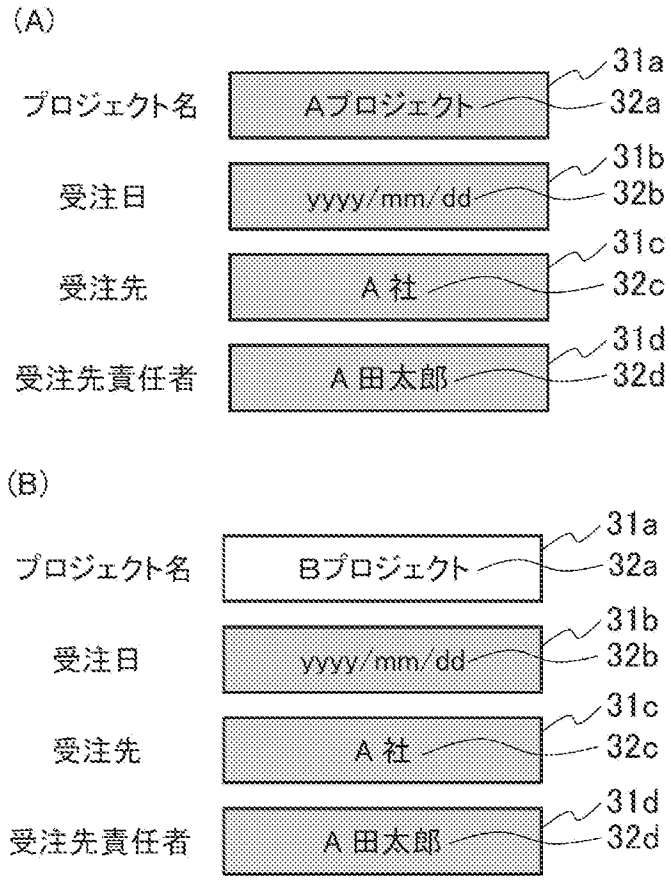
[図5A]


START
A
A401
各情報が
未編集情報？
Yes
No
A402
表示領域の色を警告色としない
A403
表示領域の色を警告色とする
A404
情報を登録するとの
入力がある？
No
A
Yes
A501
新たな1群の登録情報を登録
A601
1群のテンプレート
情報として登録するとの
入力がある？
No
B
Yes
A602
テンプレート情報を登録
C

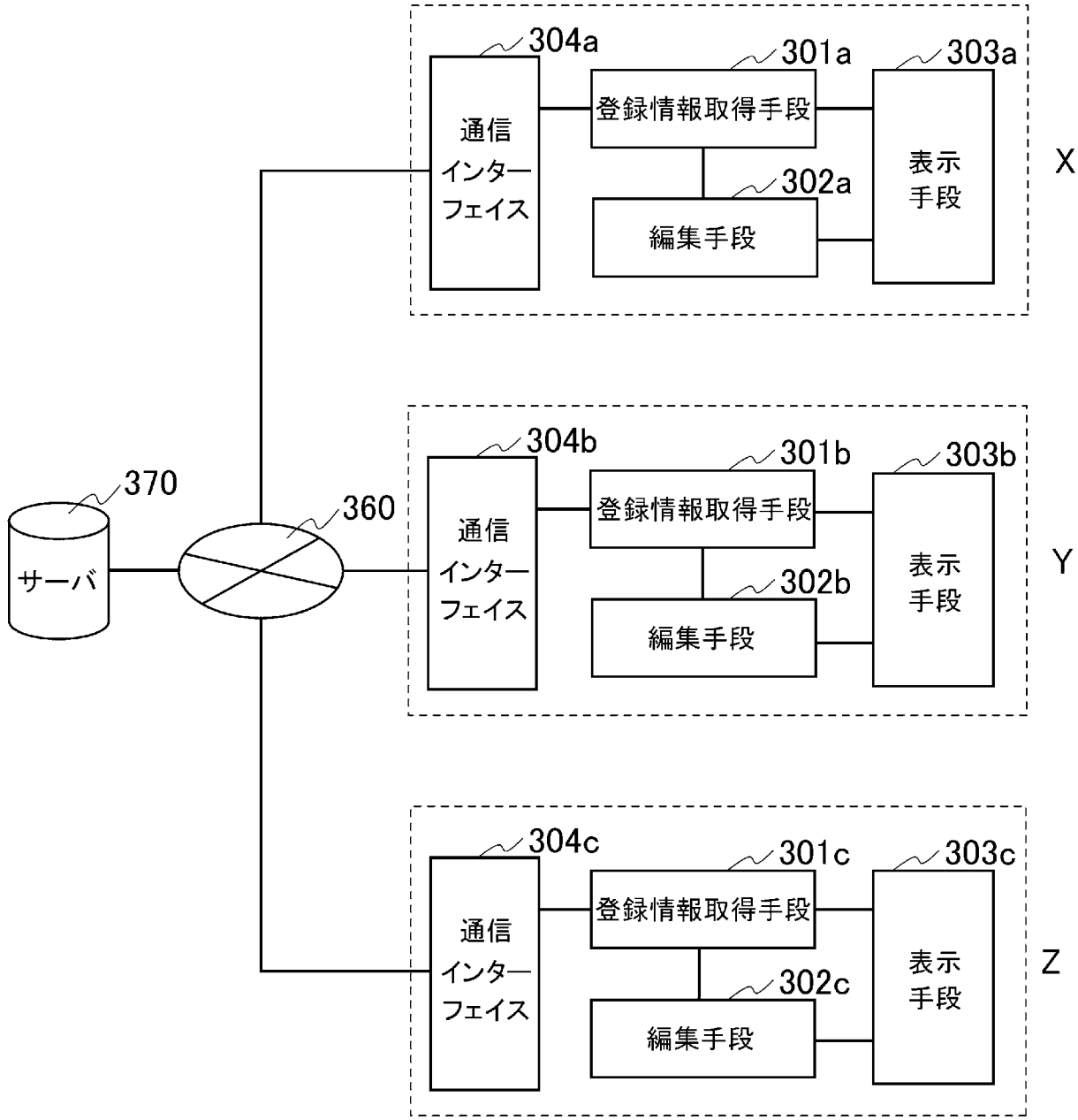
[図5B]


C
A701
テンプレート情報に
関連付けられた
コメント情報ある？
Yes
A702
コメント情報を登録する
No
A801
１群のテンプレート
情報を表示するとの
入力がある？
No
D
Yes
A802
テンプレート情報を取得
A901
テンプレート情報を表示
A1001
１群のテンプレート
情報をに関連付けられた
コメント情報がある？
No
E
Yes
A1002
コメント情報を取得
A1101
コメント情報を表示
B
D
E
END

[図6]


(A)
プロジェクト名
Aプロジェクト
31a
32a
受注日
yyyy/mm/dd
31b
32b
受注先
A社
31c
32c
受注先責任者
A田太郎
31d
32d
(B)
プロジェクト名
Bプロジェクト
31a
32a
受注日
yyyy/mm/dd
31b
32b
受注先
A社
31c
32c
受注先責任者
A田太郎
31d
32d

[図7]


304a
301a
303a
通信
インター
フェイス
登録情報取得手段
表示
手段
X
302a
編集手段
304b
301b
303b
370
360
サーバ
通信
インター
フェイス
登録情報取得手段
表示
手段
Y
302b
編集手段
304c
301c
303c
通信
インター
フェイス
登録情報取得手段
表示
手段
Z
302c
編集手段

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP2015/083397

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER
G06F17/24(2006.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)
G06F17/20-17/26

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2016
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2016	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2016

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2012-164175 A (Konica Minolta Business Technologies, Inc.), 30 August 2012 (30.08.2012), paragraphs [0078] to [0110]; fig. 13 (Family: none)	1-29
Y	JP 7-219954 A (Fuji Xerox Co., Ltd.), 18 August 1995 (18.08.1995), paragraph [0034] (Family: none)	1-29
Y	JP 2013-57999 A (NEC CASIO Mobile Communications, Ltd.), 28 March 2013 (28.03.2013), paragraphs [0010] to [0040]; fig. 4 to 7 (Family: none)	5-13,18-28

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed
"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
09 February 2016 (09.02.16)	23 February 2016 (23.02.16)

Name and mailing address of the ISA/	Authorized officer
Japan Patent Office 3-4-3,Kasumigaseki,Chiyoda-ku, Tokyo 100-8915,Japan	Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP2015/083397

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2014-41466 A (Hitachi Systems, Ltd.), 06 March 2014 (06.03.2014), paragraphs [0016] to [0053], [0090] to [0092] (Family: none)	9-13,22-28
Y	JP 2004-326626 A (Justsystem Corp.), 18 November 2004 (18.11.2004), paragraph [0048]; fig. 9 (Family: none)	12,13,25-28

国際調査報告

国際出願番号　ＰＣＴ／ＪＰ２０１５／０８３３９７

Ａ．　発明の属する分野の分類（国際特許分類（ＩＰＣ））

Int.Cl.　G06F17/24(2006.01)i

Ｂ．　調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（ＩＰＣ））

Int.Cl.　G06F17/20-17/26

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	１９２２－１９９６年
日本国公開実用新案公報	１９７１－２０１６年
日本国実用新案登録公報	１９９６－２０１６年
日本国登録実用新案公報	１９９４－２０１６年

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

Ｃ．　関連すると認められる文献

引用文献のカテゴリー＊	引用文献名　及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する請求項の番号
Y	JP 2012-164175 A（コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社）2012.08.30, 78-110段落, 図13（ファミリーなし）	1-29
Y	JP 7-219954 A（富士ゼロックス株式会社）1995.08.18, 34段落（ファミリーなし）	1-29
Y	JP 2013-57999 A（ＮＥＣカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社）2013.03.28, 10-40段落, 図4-7（ファミリーなし）	5-13,18-28

☑　Ｃ欄の続きにも文献が列挙されている。

☐　パテントファミリーに関する別紙を参照。

＊　引用文献のカテゴリー
「Ａ」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「Ｅ」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
「Ｌ」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）
「Ｏ」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「Ｐ」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願の日の後に公表された文献
「Ｔ」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「Ｘ」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「Ｙ」特に関連のある文献であって、当該文献と他の１以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「＆」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日	国際調査報告の発送日
０９．０２．２０１６	２３．０２．２０１６

国際調査機関の名称及びあて先
日本国特許庁（ＩＳＡ／ＪＰ）
郵便番号１００－８９１５
東京都千代田区霞が関三丁目４番３号

特許庁審査官（権限のある職員）　５Ｍ　９１９２
成瀬　博之
電話番号　０３－３５８１－１１０１　内線　３５９９

C（続き）．　関連すると認められる文献

引用文献のカテゴリー＊	引用文献名　及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する請求項の番号
Y	JP 2014-41466 A（株式会社日立システムズ）2014.03.06, 16-53,90-92段落（ファミリーなし）	9-13,22-28
Y	JP 2004-326626 A（株式会社ジャストシステム）2004.11.18, 48段落, 図9（ファミリーなし）	12,13,25-28